

- (1) 出展社名 (エンビーゴ株式会社)
- (2) 会場名 (D) 会場
- (3) 発表時間帯 (12:15 ~ 12:45)
- (4) タイトル

世界市場への参入のため安全性データをいかに活用すべきか

(5) サマリー

今日、一般化学品の新規登録、登録維持の為様々な安全性データが取得されているが、当セミナーでは EU REACH, 改訂 TSCA を見据え世界市場への参入と登録維持を達成する為既存データを活用しつつ、データ読替、in vitro、in vivo、in silico データを効率的に利用すべきかを論じる。

【名 称】化学物質管理ミーティング 2017
~Chemical Substance Management Meeting 2017~
【会 期】2017年8月24日(木)・25日(金)の2日間 【時 間】9:30~17:30
【会 場】パシフィコ横浜 ホールC (横浜市西区みなとみらい1-1-1)
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料(当日参加者：有料1,000円(税込))
【主 催】株式会社化学工業日報社
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、 独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、 一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、 一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50音順)